

第3章 総合計画戦略プロジェクト

1 戦略プロジェクトの意義

本市では、平成72年(2060年)の将来推計人口モデルを踏まえ、前期基本計画の実効性を高めるため、選択と集中の観点から、分野横断的な取組となる戦略プロジェクトを設定する。

また、戦略プロジェクトの展開に当たっては、

- 結婚や妊娠の希望を後押しするため、安心して出産や子育てができる環境をつくっていく
- 若い世代の進学や就職を地元に向け、大都市圏で活躍する人材の流入を促すため、チャレンジしやすい環境をつくっていく
- ヒト・モノ・カネを有効に活用し、外貨の獲得につなげるため、様々な分野で連携しやすい環境をつくっていく
- 多様で自律性のある地域コミュニティを形成するため、まちづくりを担う人材を育成し、多様な主体が連携しやすい環境をつくっていく

ための取組を重要施策として構成し、『生む』『つなぐ』『稼ぐ』という視点を持ち、地域の多様な主体が連携し、産業や地域振興を図ることで、地域の活力を維持・向上させていく。

2 戦略プロジェクトの構成

本市には、一定の都市機能が集積しており、職住近接をはじめとして、豊かな食材や食文化に恵まれ、ゴルフやマリンスポーツ等の自然を生かした余暇が充実しているなど、大都市圏にはない豊かさや様々な魅力がある。

また、人口減少が進展する中で、地域経済を持続可能なものとするには、子育てしやすい環境を整備するとともに、地域への愛着や関心を高め、若い世代の定着や流入を促進し、労働の生産性を向上させていく必要がある。

そこで、戦略プロジェクトにおける重要施策の取組に当たっては、将来を担う人材を育成するとともに、本市の強みである「食」「スポーツ」「神話」「花」を生かして、地域の多様な主体と連携しながら、本市への新しい人の流れをつくり、地域の多様性を生かして、様々なコミュニティが有機的に結びつき、自律性の高いコミュニティを形成するなど、産業の稼ぐ力を高め、地域の総合力を引き出す取組を推進していく。

1

クリエイティブシティ推進プロジェクト

地域に新たな雇用やビジネスを創出し、多様な働き方や雇用環境の改善を促すとともに、地域と連携したキャリア教育を推進することで、人材の育成や定着を図り、地域経済の活性化につなげていく。

重要施策1 地域との連携による人材の育成と定着の促進

地元企業等の雇用環境の見える化を推進し、多様な手段による情報発信を行うほか、教育機関や地元企業等との連携により、地域資源を生かしたキャリア教育の推進、地域や企業ニーズに合った人材の育成、企業の経営者の経営能力や従業員のスキルの向上を図るとともに、外部からの人材登用を促進する。

重要施策2 地元産業の成長と新たな市場開拓につながる創業の支援

高い収益力を持つ中核企業の経営を強化し、中小企業等の生産性の向上や円滑な事業承継を促進することで、労働力を確保するとともに、新たな市場の開拓に目を向けた創業を支援する。

重要施策3 中心市街地における雇用と価値の創出

ICT関連企業等の立地やベンチャーの起業などを支援し、遊休不動産の利活用を促進することで、雇用やにぎわいを創出し、中心市街地の価値を高めるとともに、効果的な情報発信により、民間投資の誘発を図る。

2

フードシティ推進プロジェクト

基幹産業である農業の生産基盤を維持するとともに、豊かで良質な農産物を生かしたフードビジネスを推進し、販路や交流人口の拡大を図ることで、ブランド力を向上させていく。

重要施策1 新規就農者の育成と定着の促進

新規就農に向けた情報発信を強化し、農業後継者を含む新規就農者を育成するとともに、多様な営農形態を確立することで、新規就農者の早期の経営安定化や定着を図る。

重要施策2 農業の生産性の向上

農業生産において、ICT技術を活用し、省力化や生産性の向上を図るとともに、遊休農地を有効に活用し、農地の集約や大規模化を図る。

重要施策3 食を生かした取組による販路と交流人口の拡大

豊富な農林水産物を生かし、異業種間の連携を強化することで、消費者ニーズに合った商品等を開発するなど、更なるブランド化を推進するとともに、物流体制を確保し、農林水産物や加工品の競争力を向上させるなど、食を生かした取組を推進することで、国内外への販路や交流人口の拡大を図る。

3

観光地域づくり推進プロジェクト

観光資源を磨き上げ、観光ルートの形成や受入体制の充実を図ることで、広域的な観光地域づくりを推進するとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会などの開催を契機に、プロスポーツキャンプ・大会等の受け皿となるインフラや受け入れのノウハウ等を生かし、新たなファンの獲得に向けて、総合スポーツ戦略都市みやぎきの取組を推進していく。

重要施策1 観光資源のブランド化の推進

観光地「青島」の素材を磨き上げ、「一ツ葉」地域における観光資源を結びつけるとともに、「ニシタチ」との回遊性を確保することで、ブランドイメージを高め、交流人口の拡大と滞在性の向上を図る。

重要施策2 新たなファンの獲得に向けた連携や交流の推進

広域的な観光地域づくりに向けて、地域資源を生かしたツーリズムを創出し、観光資源のブラッシュアップを図るとともに、観光地や宿泊施設等での観光客の利便性を高めるなど、受入環境を向上させ、効果的に情報を発信することで、新たな観光産業や交流を生む基盤づくりを推進する。

重要施策3 総合スポーツ戦略都市みやぎきの取組の推進

東京オリンピック・パラリンピック競技大会などの開催を契機として、スポーツキャンプや合宿、大会等の誘致を図るとともに、認知度のあるプロスポーツキャンプ等を生かして、誘客効果の高い取組を推進する。

4

子ども・子育て推進プロジェクト

子どもや親に幸せの実感が得られるよう、安心して子どもを産み、育てやすい環境を整備するとともに、子どもの生涯にわたる人格形成の基礎を培い、子どもたちが夢や目標を持ち、自ら未来を切り拓いていけるよう、学校教育の充実を図っていく。

重要施策1 子育て家庭の負担の軽減

安心して妊娠や出産ができる環境を整備するとともに、子どもの健康保持に係るサービスや学習機会の提供などを利用しやすくするほか、相談機能を充実し、子育てにおける負担を軽減することで、子育てしやすい環境の充実を図る。

重要施策2 多様な幼児教育・保育サービスへの対応

多様なライフスタイルや社会情勢の変化に柔軟に対応するため、保護者の就労形態に応じた保育サービスを充実させ、就業者が多く保育ニーズの高い中心市街地の保育環境の整備を促進するとともに、保育士等の処遇改善に向けて、多面的な支援を行うほか、関係団体と連携し、保育士等の人材確保や質の向上を図る。

重要施策3 次代を生き抜く感性豊かな子どもの育成

子どもたちが、豊かな人間性と人格を形成し、将来、様々な分野で力を発揮することができるよう、主体的に学び考える力や心を育てる指導の充実を図るなど、小学校から中学校までの9年間を見通した教育に取り組む。

5

地域コミュニティ活性化プロジェクト

複雑・多様化する地域課題の解決に向け、担い手となる人材を育成し、地域の多様な主体の連携を強化するとともに、ビジネスの手法等を用いた地域の自主的、かつ持続的な取組を促進することで、自律性の高いコミュニティを形成していく。

また、関係機関や関係団体と協力して、移住相談や移住者のフォローアップを行うとともに、産業や地域振興などの取組と連携し、空き家等の既存ストックの流通を促進していく。

重要施策1 移住ネットワークの構築と移住者の定着の支援

人材の流入を図るため、雇用や生活に係る官民のネットワークを構築し、地域の魅力発信や移住希望者のニーズに合ったサービスを提供するとともに、適切なフォローアップを行うことで、移住者の定着につなげる。

重要施策2 既存ストックの流通の促進

関係団体等と連携して、空き家物件の情報収集を行い、効果的に情報を発信するとともに、各種施策と連携して既存ストックの流通を促進することで、良好な住環境を確保する。

重要施策3 多様な主体による公共サービスの提供

高齢者等の地域や社会活動への参加を支援し、多様なコミュニティを創出するほか、ソーシャルビジネスやコミュニティビジネス等の取組を促進し、地域や住民ニーズに合った公共サービスの提供につなげるとともに、地域住民の交流や多様な主体の活動拠点となるコミュニティ施設等を適切に運営することにより、持続的で、自律性の高いコミュニティを形成する。